

雲仙観光ホテルの

# ゴルゴンゾーラベイクドチーズケーキ

## 程よい塩気がお酒によく合う、大人のチーズケーキ。

奥村愛さん おくむら・あい バイオリニスト



©Wataru Nishida

4歳よりバイオリンを始める。2002年、CD『愛のあいさつ』でデビュー。国内外のオーケストラとの共演を重ねる。来年2月3日、4日にデビュー15周年記念コンサートを行う。詳細はHPにて。  
<https://aiokumura.jp>

今年でデビュー15周年を迎えるバイオリニストの奥村愛さんは、自他ともに認めるお酒好き。コンサートの際にファンからもらう差し入れも、最近ではもつぱらワインや日本酒だそう。甘いものは普段あまり食べないという奥村さんだが、「これは別格」と言うケーキがある。それが、長崎県にある雲仙観光ホテルのオリジナル、「ゴルゴンゾーラベイクドチーズケーキ」。出合いは数年前、知人宅でのホームパーティーに参加した際、デザートに出された時だった。

「それまでに体験したことのない味で、びつくりしました。甘さの中に、ゴルゴンゾーラの程よい塩気があって。ワインと一緒にチーズをつまんでいる感覚で楽しめるんです」

滑らかなクリームチーズをベースに、ゴルゴンゾーラ（青かびチーズ）やイチジクなどのドライフルーツがバランスよく加わった、濃厚な味わい。お酒によく合う、大人のスイーツだ。

「まだ試したことはないのですが、ウィスキーや日本酒にも合うと思いますよ」

後日、別の友人宅での食事会に招かれた際、取り寄せて持っていったところ、大好評。以来、愛用の手みやげのひとつにしている。

「特に相手が食通の場合など、ここぞという時の特別な一品にしています。東京では手に入りにくい珍しさもあって、どんな人にも喜んでもらえますね」

7歳までアムステルダムに住んでいた奥村さん。チーズ大国オランダでの暮らしで、幼い頃からチーズに親しんできた。「今でもチーズは好物なので、その意味でもこのケーキはお気に入りです。サイズも大きいし、お値段もそれなりにするので、自分のためだけに取り寄せるのは少々ハードルが高いんです。だから、時々手みやげにしては、仲間と一緒に自分もおいしく味わう。それが楽しみです」

